

天龍峡大橋

天空に
そびえる
孤高の橋

空中回廊から眺めるのは、 地上80mの大パノラマビュー

空高く、まっすぐに伸びてゆくその姿が、天空を翔る龍を想わせる「天龍峡大橋」。

その天空にそびえる孤高の橋は、国の名勝地でもある

天龍峡の雄大な自然を静かに見おろしています。

車道の下に設けられた歩道からは、四季折々の風景が楽しめます。

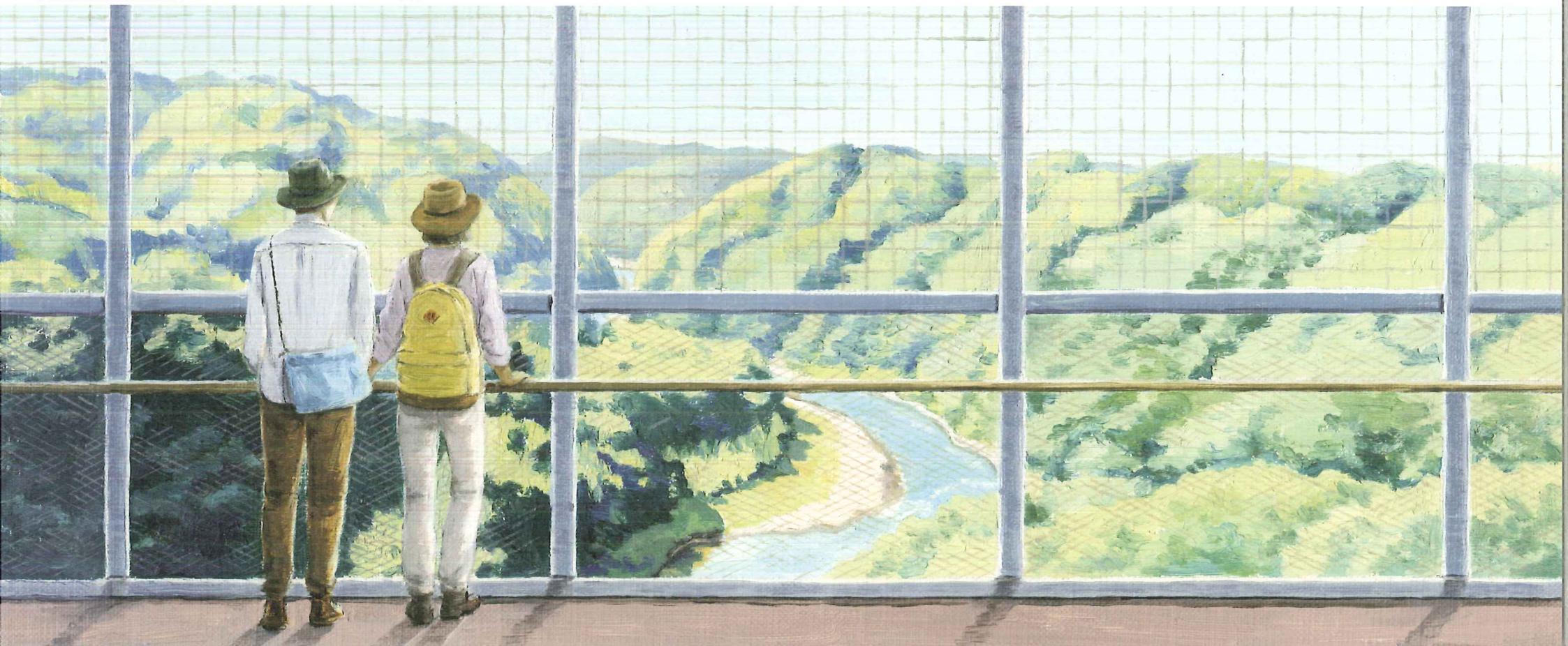
360° AROUND VIEW

現地の様子をパノラマビューでチェック。



 右のQRコードを
スマホで読み込んで
ください。特設ページへ
アクセスできます。

※一部機種ではご覧頂けません。



ケーブルエレクション架設状況

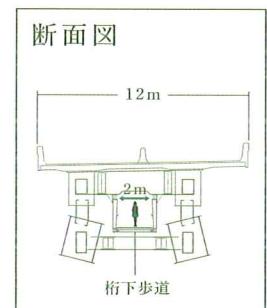
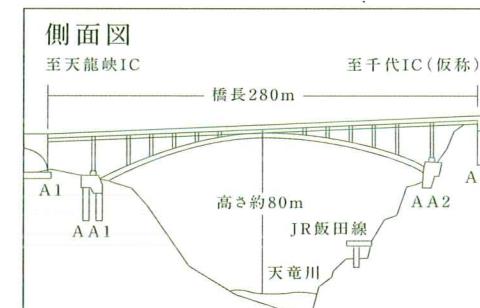


工事概要

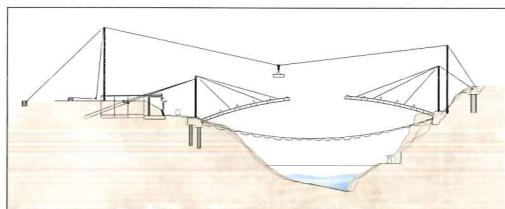
天龍峡大橋は名勝天龍峡に位置し、1級河川天竜川とJR飯田線を一気に跨ぐ、橋長280m、高さ80mの鋼製の上路式アーチ橋である。橋を架ける方法はケーブルエレクション架設工法。工場で製作された橋梁の部材を、高さ約60mの鉄塔間に張り渡されたワイヤーロープを使って組み立てる工法。

概要

橋 長： 280m
高 さ： 80m
車 道 幅： 12m(2車線)
桁下歩道幅： 2m
鋼 重： 約3,800t



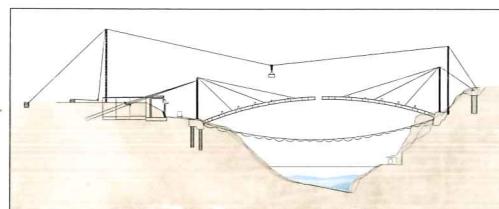
<ケーブルエレクション架設ステップ図>



STEP. 1

アーチの架設

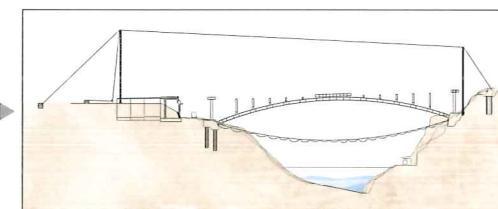
ケーブルクレーンを使用し、アーチを張出し架設



STEP. 2

アーチ閉合

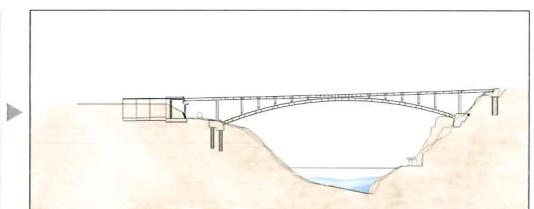
アーチ中央の部材を架設し、アーチが完成



STEP. 3

支柱、補剛桁の架設

ケーブルクレーンを使用し、支柱、補剛桁を架設



STEP. 4

床版、壁高欄の設置

道路面となる床版、壁高欄を設置し、完成

